

図書館 通信

豊かな時間を図書館で



画：長田 清（登別美術協会）

デジタル分館
QRコード



令和7年(2025年)

6月号

第529号(第44巻第3号)

目次

P1 デジタル分館・施設のご案内	P2 行事のお知らせ・図書館カレンダー
P3 事業・ご寄付の報告	P4 展示・蔵書点検(休館)のお知らせ
P5 職員エッセイ	P6 アーニス分館だより・職員おすすめ本
P7 今月の新着おすすめ本	P8~P12 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

デジタル分館の貸出期限が2週間に変わります

2025年6月1日(日)よりデジタル分館の貸出期限を、現行の1週間から2週間に変更します。電子図書館であるデジタル分館はインターネット環境があれば、24時間いつでも利用が出来ます。ぜひご自身の好きなペースで読書をお楽しみください。

デジタル分館は登別市に在住で登別・室蘭・伊達市の図書館利用者カードをお持ちの方は、どなたでもご利用いただけます。(ログインが出来ない場合などは職員までお尋ねください。)

- ログインID:利用者カードの番号(記号不要・7桁もしくは10桁)
- ログインパスワード:利用者カード登録者の誕生日(西暦8桁)



図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30	巡回表のとおり

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

6/8(日)13時30分
アフタヌーンシアター

「続・深夜食堂」(108分)

◎「深夜食堂」の2作目。繁華街の路地裏にある小さな食堂「めしや」。今宵もちよっとワケありな客が店を訪れ、マスターの作る懐かしい味に心の重荷を下ろし、明日への一步を踏み出していくお話です。

※来月は「ローマの休日」を上映します。

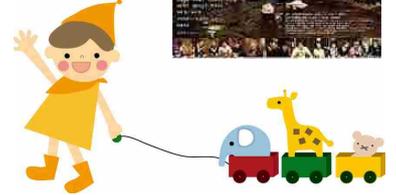


6/14(土)15時
こども映画会

「Donald Duck」(約30分)

◎Donald Duckのワクワク・ドキドキのお話をいくつか上映します。お楽しみに♪

※来月は「日本の昔ばなし」を上映します。



おはなし会

※会場は①アーニス分館②③図書館1階えほんのへやです。
入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時 6月 7日(土) 14時より ※毎月第1土曜日

②えほんのへやのおはなしかい(絵本や紙芝居の読み聞かせ)

日時 6月14日(土) 14時より ※毎月第2土曜日

③おはなしぼけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時 6月28日(土) 11時より ※毎月第4土曜日



図書館カレンダー 令和7年(2025年) 6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 本館休館日	3	4	5 分館休館日	6	7 デジタルお話し会
8 アフタヌーン シアター	9 本館休館日	10	11	12 分館休館日	13	14 おはなし会 こども映画会
15	16 本館休館日	17	18	19 分館休館日	20	21
22	23 本館休館日	24	25	26 分館休館日	27 図書整理日 本館休館日 分館休館日	28 おはなしぼけっと
29	30 本館休館日	7/1	7/2	7/3 分館休館日	7/4 蔵書点検休館(7/11まで) 本館・アーニス分館	7/5

こども☆フェスタ 2025 を開催しました

図書館は、毎週月曜日と祝日は休館日となっておりますが、5月5日「こどもの日」は毎年特別開館をしています。児童室では、「こどもの読書週間」の行事として『こども☆フェスタ 2025』を開催し、たくさんの方にご参加いただきました。

毎年大好評の「ひよこつりゲーム」や昨年から開催している「じどうしつ文字さがしゲーム」など楽しいゲームを行いました。「じどうしつ文字さがしゲーム」に正解したお子さんには、くじびきをしてもらい当たった景品をプレゼントしました。今回はこいのぼりのうろこの形をしたくじを用意し、めくったあ



とのくじでこいのぼりをカラフルなうろこで飾っていただき、素敵なこいのぼりが完成しました。

また 14 時からの「こどもの日のおはなしかい」では、大型絵本の読み聞かせや、こどもの日にちなんだ紙芝居やクイズを行い、みなさん元気に答えてくれました！

今年の参加者は延べ 62 名。

とてもにぎやかで楽しい「こどもの日」となりました。

参加してくれたみなさん、ありがとうございました。



ご寄付の報告

5月9日(金)、登別建設協会様から
図書購入費のご寄付をいただきました。

同協会様からは1975年から半世紀にわたり継続的にご寄付を賜っており、これまで3千冊を超える書籍を購入させていただきました。受け賜りましたご篤志に改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。



「登別市立小学校・中学校教科書展」

登別市内小中学校で使用している教科書を
展示します。

貸出は出来ませんので、館内でご覧ください。



期間 6月1日(日)～6月24日(火)

場所 本館1階ロビー



蔵書点検のため休館します

図書館では毎年7月に休館し、蔵書の点検と整理を行います。

休館期間中は登別市立図書館本館、アーニス分館で本の閲覧・貸出返却・予約本の受け取りが出来ません。返却は本館の返却ポストをご利用ください。

*移動図書館車「こぐま号」は通常通り運行します。

(蔵書点検期間中は予約本のご用意が遅れる場合があります。)

*鷺別配本所・登別配本所は点検作業のため一部利用に制限がかかる場合があります。

ご不便とご迷惑をお掛けしますが、
ご理解とご協力をお願いいたします。



休館期間 7月4日(金)～7月11日(金)



本の水濡れにご注意ください

雨や水たまり、カバンに入れたペットボトル、飲み物をこぼしたなど、本が濡れてしまうかもしれない要因は日常のなかに沢山あります。

水に濡れた本は乾いても波打ちやシミが残り、元の通りには戻りません。またコーヒーなどで本文中の文字にかかるような水濡れの場合や、本全体が波打つような水濡れが生じてしまった場合は本の弁償をお願いすることもあります。

本を移動する際は袋に入れるなど、図書館の本の取り扱いにはご注意ください。

やむを得ず濡れてしまった場合は職員までお声がけください。

図書館の本は
みんなの本です。
ご協力よろしく
お願いします!





「同音異義語をお探しですか？」

「針と糸を使う方のししゅうですか？」

本をお探ししている方へよくお声がけする言葉です。

問い合わせの本をお探しする際にはどんな本を探しているかを、しっかりと把握することが大切です。そのため同音異義語で勘違いをしていないかの確認をしています。

“柿”と“牡蠣”など同じ【かき】でもイントネーションが違うものなどを間違えることはないですが、“漢詩”と“監視”などイントネーションも同じ【かんし】は図書館での問い合わせの多さなどで(これは漢詩を探しているんだな)と判断をつけているものもあります。

よく聞かれる同音異義語かつ、どちらも図書館で人気のジャンルでもあるのが先に挙げた“刺繍”と“詩集”【ししゅう】です。イントネーションも一緒に、利用する方の雰囲気も似たタイプの方が多い印象です。そのため聞かれた際は必ず「どちらのししゅうですか？」や、「手芸のししゅうでよろしいですか？」などご案内する前に確認しています。

刺繍と詩集は探しに来た方もよく確認されるのか、やり取りはすんなり終わるのですが、1つ私にとって手ごわい同音異義語の確認があります。

それが“漢方”と“官報”です。

どちらも同じイントネーションで図書館での問い合わせ件数も同じぐらい、なおかつ私のイメージでは問い合わせに来る方の雰囲気もみなバラバラな印象です。

そのため窓口で「かんぽう」がわかる本ってありますか？」と聞かれた際は内心毎回ドキッとしています。

確認のため「漢方薬の漢方ですか？」と聞くと官報について探していた人は(もしかしてこの人は図書館に勤めているのに官報を知らないのか?)という顔を毎回されますし、「国が発行している官報ですか？」と漢方薬について探していた人に聞くと(え?! 国?!)と毎回驚いた顔をされることが多いです。

(ちなみに私調べによる漢方薬をお探しの方に「漢方」かどうか、官報をお探しの方に「官報」かどうかを正しく確認できる確率は50%です。)

他の言葉でもいろいろ本を探した後に違うことを聞かれていたのに気が付くこともあり、思い込みで対応しないようまず確認をするように気をつけています。

図書館で問い合わせをいただいた際に職員が「植物の花ですか？」やメモに“花”と書いて「お尋ねいただいているのは、こちらの花でお間違いないですか？」など凄く当たり前のことを確認する場合があります。お探しの内容に間違いがないか確認をしているので、そんな時はぎよっとせずにお答えいただけると嬉しいです。





アーニス分館だより



毎月第1土曜日に開催!

デジタル分館 おはなし会

日時 6月7日(土)14時～
(30分ほど)
場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『こぶとりじいさん』などです。
大きなスクリーンで迫力ある
映像をお楽しみください。



ご報告

今年もアーニス分館所蔵の
雑誌付録が当たる抽選会を
実施しました。

- ・出品数 26 セット
- ・応募数 263 件

沢山の方に参加して頂きました。
ありがとうございました。



私のおすすめ本

事務担当 草薙素子



『1日10分でOK!体幹を鍛える最強の「歩き方」』

木場 克己 / 著 主婦と生活社 / 発行

私が今回紹介する本は木場克己氏の書かれた「体幹を鍛える最強の歩き方」という本です。体幹を鍛えるという言葉だけを聞くと選手が行うようなストイックなトレーニングをイメージしますが、本書では毎日の歩き方を意識的に変化させるだけで体を鍛えるメソッドを紹介しています。その中の一つにドロインと呼ばれる呼吸法があるのですが、それはウォーキングと同時に呼吸を意識し腹部の筋肉を内側から刺激する

方法で、呼吸を変えるだけで筋トレになるなんて!と初めに読んだときは驚きました。

私はこの本を読んでから実際に日々の生活にウォーキングを取り入れてみたのですが、やはり普段意識しない部位の筋肉を動かすことは困難でしばらく歩き方の練習が必要でした。意識しながら自然に歩行できるようになるまでは1週間ほどかかりましたが、1か月ほど続けた現在では今まで気になっていた腰痛が少し和らいだように感じます。

日常的に行っている動作の些細なことから変えていくことによって、お手軽に自分の体調をケアすることができる本書、ぜひ読んでみてください!

*西いぶり広域図書館では所蔵していませんが、道内の他市図書館から取り寄せることができます。ご希望の方は職員までお声がけください。

今月のおすすめ本 ～新着図書案内から～

「海辺の石
小図鑑・見立て・石並べ」
石の人／著

川端 清司／監修
グラフィック社／発行

日本各地の石を拾い、並べ、時には見立て、石ころの魅力を発信してきた“石の人”が、美と科学の視点で贈る、あたらしい石の本。98点の石を専門家が分類・推定。さまざまな石の愛で方を現代の感覚で紹介する。



「有機・無農薬で
ベランダでできる!
コンテナ野菜
づくり」

金子 美登／監修
金子 宗郎／監修
成美堂出版／発行

毎日が新しい発見と感動、そしておいしさでいっぱい！簡単に野菜づくりができるコンテナでの種まき、植えつけ、支柱立て、収穫のコツなどをていねいに写真で解説する。



「熟柿」

佐藤 正午／著

KADOKAWA／発行

眠る夫を乗せた車で老婆を撥ねたかおり。轢き逃げの罪に問われ、裁判中に息子、拓を出産する。

出所後、息子の顔見たさに園児連れ去り事件を起こした彼女は、息子との接見を禁じられ、西へ西へと各地を流れていくが…。



「ブレイクショットの軌跡」

逢坂 冬馬／著

早川書房／発行

自動車期間工の本田昴は、長い寮生活を終えようとしていた。最終日、同僚が SUV ブレイクショットのボルトをひとつ車体の内部に落とすのを目撃する。見過ごせば明日からは自由の身だが…。人間の多様性と不可解さを描いた群像劇。



デジタル分館おすすめ本

「図書室の神様たち」

櫻 いいよ／著 小学館／発行

学校の図書室で、見知らぬ男子生徒、誠と出会った爽風。「この世界の神様になりたい」と呟く誠の顔には、誰かに付けられたらしい青痣があった。

その理由を聞けないまま、爽風は誠と図書館でたびたび会い、二人の心は寄り添っていくが…。



デジタル分館はインターネット環境があれば登別市立図書館の開館状況に限らず、24時間好きなタイミングで利用が出来ます。

詳しくはホームページをご覧ください。職員までお尋ねください。

新 着 図 書 案 内 令和7年6月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記			ア	るるぶドライブ北海道ベストコース '26	JTB パブリッシング
ア	Excel関数全事典 改訂4版	羽山 博	ア	るるぶ札幌 '26 小樽 富良野 旭山動物園	
ア	● 安心して働くためのパソコン仕事術	橋本 和則	ア	るるぶ鳥取 '26 大山 蒜山高原 水木しげるロード	
ア	いちばんやさしいエクセル超入門 Office 2024/Microsoft 365対応	早田 絵里	ア	るるぶ滋賀びわ湖 '26 長浜 彦根	
ア	ちなみにこれ、Canvaでデキます!	ぺち丸	ア	北海道 第11版(ブルーガイド)	実業之日本社
ア	すぐに役立ついきなりPDF活用ガイドブック	山本 まさとよ		誰も行かない場所に行く限界旅ギリ生還記	指笛奏者
ア	この一冊で全部わかるセキュリティの基本 第2版	みやもと くにお 大久保 隆夫		わが家は「ユダヤ人の家」だった	インケ・ブローダーセン
1 哲学・宗教				● NEXUS情報の人類史 上・下	ユヴァル・ノア・ハラリ
	なぜ人は自分を責めてしまうのか	信田 さよ子	鷲	物語のある中世ヨーロッパ解剖図鑑	河原 温監修
	自分にやさしくする生き方	伊藤 絵美		武田家三代 戦国大名の日常生活	笹本 正治
	● 図書館のゆるゆる人生質問箱 中高生の悩み、質問、雑談に、図書館職員がお応えします!	北海道斜里町立図書館		ビジュアル版昭和100年激動の日本史	佐藤 優監修
	統一教会との格闘、22年	鈴木 エイト		荷風たちの東京大空襲	西川 清史
鷲	● 少しよくばりくらいがちょうどいい	小林 照子		THE NEW KOREA 日韓併合115年目の真実	アレン・アイルランド
	有名人の死に心がゆらいだら 喪失と自殺予防の心理学	高橋 あすみ 大井 瞳		一冊でわかるポルトガル史	金七 紀男監修
車	図解でわかる心理療法	植田 俊幸 竹田 伸也		ゼロから始める自分史レシピ	奥井 健二
	● ほどよく孤独に生きてみる 93歳の心療内科医の心を自由にする言葉	藤井 英子	3 政治・経済・社会・教育		
2 歴史・地理			車	間違えても大丈夫!爆笑体操&ゲーム50	斎藤 道雄
	環白神の世界 世界自然遺産30周年	山下 祐介		沈む祖国を救うには	内田 樹
車	大器晩成列伝 遅咲きの人生には共通点があった!	真山 知幸		動乱期を生きる	内田 樹 山崎 雅弘
登	日本の世界遺産をめぐる旅	朝日新聞出版		相続・贈与のお金と手続き	文響社
	地図でみる廃藩置県	齊藤 忠光		対話のトリセツ ハイブリッド・コミュニケーションのすすめ	黒川 伊保子
	● 京都の歩き方 歴史小説家50の視点	澤田 瞳子		年商1億円!〈目標〉ばあちゃんビジネス	大熊 充
	古代マケドニア全史	澤田 典子		家族は知らない真夜中の老人ホーム やりきれなさの現場から	川島 徹
ア	札幌 小樽・富良野・旭山動物園 '26	昭文社	鷲	ふたり暮らしの「女性」史	伊藤 春奈
	地図でスツと頭に入る飛鳥・奈良時代	宮崎 健司監修		外交とは何か 不戦不敗の要諦	小原 雅博
	2都物語札幌・東京 2つの「ひばりが丘」から歴史探索を開始する	鷲田 小彌太 杉山 尚次		まるわかり!「司法書士」	日本司法書士会 連合会
ア	じゃらんで旅する北海道 2025~2026	リクルート		裁判官の正体	井上 薫
	ファラオ 古代エジプト王権の形成	馬場 匡浩		歴史のなかの貨幣	黒田 明伸

新 着 図 書 案 内 令和7年6月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	世界の貧困に挑む	慎 泰俊	4 自然科学・医学		
	学校の戦後史 新版	木村 元		臓器ブローカー すぎる患者をむさぼり喰う業者たち	高橋 幸春
	だから毎日、幼稚園に通えた 自閉症の僕の子ども時代	東田 直樹		身近な薬物のはなし	松本 俊彦
ア	社会に出る前に知っておきたい「働くこと」大全	水町 勇一郎		こちら、空港医療センター 救急ドクター奮闘記	シン ホチヨル
	遺贈寄付ブック 遺産で貢献する新しい終活	齋藤 弘道監修	ア	老いをゆっくりにする1日1分セルフケア	木村 翔太
	女性政治家が増えたら何がかわるのか	秋山 訓子	鷺	イラストでわかるシーン別うつの人に はこう見えている	下園 壮太監修
	大学生が伝えたい非正規公務員の真実	上林 陽治	車	耳鳴り・めまい	富田 雅彦
●	出獄記	山本 譲司		ウミガメ博物館 砂浜とウミガメとヒトのはなし	亀崎 直樹
	私たちの戦争社会学入門	野上 元		● -196℃の願い 卵子凍結を選んだ女性たち	松岡 かすみ
車	子どもの話をちゃんと聴く。	辰 由加	鷺	老いの思考法	山極 寿一
鷺	不登校のはじまりからおわりまで	齊藤 万比古監修	鷺	子どもの歯と口の健康法	江口 康久万
鷺	花魁の家計簿	永井 義男監修	車	なぜ酔っ払うと酒がうまいのか	葉石 かおり
●	まさか私がクビですか？	日本経済新聞 「揺れた天秤」取材班		めざせマントル！ 地球を掘る地質学者の冒険	道林 克禎
	あなたの幸福度が上がるデンマーク の仕事と生活	マイク・ ヴァイキング		科で見分けて楽しむ雑草観察図鑑	瀬尾 一樹
	オーバードーズ くるしい日々を生きのびて	川野 由起		生き物の死なせ方	渡邊 悟史
	自己肯定感が高くないとダメなのか	榎本 博明		ヒトとヒグマ	増田 隆一
	大人のごきげん独学術	みおりん		図解でわかるリハビリテーション	川手 信行
	幕末女性の生活	村上 紀夫		早口ことば遅口ことば	加藤 俊徳
車	● 追跡公安捜査	遠藤 浩二	ア	国立がん研究センターの肺がんの本 改訂新版	渡辺 俊一ほか 監修
鷺	だます技術	小森 美武	車	大人のための地学の教室	鎌田 浩毅
鷺	元自衛官が語る災害派遣のリアル	武若 雅哉	鷺	● 海辺の石	石の人
	この国でそれでも生きていく人たちへ	森永 卓郎 森永 康平	登	体と心を整えるすこやか漢方・薬膳生活	クラシエ薬品 株式会社監修
	「保守思想」大全 名に学ぶ本質	適菜 収	車	子どもがアレルギーと言われたら読む本	竹中 恭子
	ビジネスと人権 人を大切にしない社会を変える	伊藤 和子	鷺	笑えるおくちの筋トレ	清水 愛子 グッドネイバース カンパニー
	「なぜ」と聞かない質問術	中田 豊一		東西南北「方位」の世界史	ジェリー・ プロットン
				● 異形のヒグマ OSO18を創り出したもの	山森 英輔 有元 優喜
				トリセツ・カラダ 新装版	海堂 尊
				呪の脳科学	中野 信子

新 着 図 書 案 内 令和7年6月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
5 技術・工業・家事			鷺	● 1品1色で！野菜のカラフル副菜120	井上 かなえ
車	捨てないレシピ	小嶋 絵美	6 産業・商業		
鷺	センスのいい部屋づくりレシピBOOK	THE ROOM TOUR	登	保護犬と、保護猫と。	今西 乃子
	人類5000年の名建築をめぐる旅	二階 さちえ		関係人口 都市と地方を同時並行で生きる	高橋 博之
ア	7日間で若返る！顔筋老けグセリセット	佐藤 加奈子	ア	スマホのワクワク練習帖	玉井 知世子
ア	いますぐハッピー発酵最強レシピ	小倉 ヒラク	ア	● テレビプロデューサーひそひそ日記	北 慎二
ア	梅干しは万能調味料	ワタナベ マキ	鷺	ラーメンの神様が泣き虫だった僕に 教えてくれたなによりも大切なこと	北尾 トロ
鷺	ワタナベマキの体に優しいたわり スープ			私たちは何を捨てているのか	井出 留美
鷺	賃貸だけどDIYやってみた！	ユリカ		これから始める人のための銃猟の教科書 第2版	東雲 輝之
車	飛田和緒の得意が見つかる定番ごはん	飛田 和緒		風俗嬢のその後	坂爪 真吾
	20のテーマでよみとく日本建築史 古代寺院から現代のトイレまで	海野 聡		バブルリゾートの現在地	吉川 祐介
ア	1年中楽しめるかぎ針編みのスマホ ショルダーバッグ	アップルミンツ		● ドキュメント北海道路線バス	椎橋 俊之
ア	● ハツ江おばあちゃんとりゅうたさんの小さな フライパンでひとり分ごはん	高木 ハツ江	ア	有機・無農薬でベランダでできる！ コンテナ野菜づくり	金子 美登 金子 宗郎 監修
鷺	50代から楽しむメイクの教科書	鈴木 みほ	7 芸術・スポーツ		
車	ちょっと具合のよくないときのごはん	倉嶋 里菜		絵本とは何か 起源から表現の可能性まで	松本 猛
鷺	クラシル公式人気おかず事典	クラシル	登	ごほうび美術の旅	らち まゆみ監修
登	おうちキンパ	重信 初江	鷺	● ターシャ・テューダーから季節の贈り物	食野 雅子
車	50代から考えるお金の減らし方	頼藤 太希 高山 一恵	鷺	舞台が幕を開けるまで	おーち ようこ
車	帰宅後30分で完成！爆速夜ごはん	Hana	車	介護予防に効く「体力別」運動トレーニング 新版	中村 容一
ア	レシピ未満のおいしい食べ方	藤井 恵		芸大の先生に教わる仏像の歴史	磯波 恵昭 真船 きょうこ
ア	知らないが増えない、もらえない妻 のお金新ルール	井戸 美枝		簡単&楽しく手作り！わりばし工作	I O編集部
登	日本全国鉱山めぐり 決定版	五十公野 裕也		口笛のはなし	武田 裕熙 最相 葉月
車	● 90年、無理をしない生き方	多良 美智子		黒部源流山小屋料理人	やまと けいこ
車	笹餅おばあちゃんの手でつくる暮らし	桑田 ミサオ	ア	紙バンドで作るちっちゃな動物バスケットと四季のお飾り	荒関 まゆみ
車	ぽっちゃりさんがもっとかわいく見える服	月居 良子		● やなせたかし アンパンマンを生んだ愛と勇気の物語	平凡社
車	パンどろぼう いとしのステッチ&てづくりこもの	柴田 ケイコ	ア	らくがきで手作り	らくがき屋 gami著
鷺	パッチワークキルトのアイデアノート	藤田 久美子	車	山と高原地図ではじめる山登り入門ガイド	昭文社
車	アイラップで簡単レシピ	Gakken	車	羽生善治流勝つための将棋入門	羽生 善治監修

新 着 図 書 案 内 令和7年6月 No.4

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
8 言語				受け手のいない祈り	朝比奈 秋
	ゼロから始める無敵のレポート・論文術	尾崎 俊介		● 亡霊の烏(八咫烏シリーズ 2-5)	阿部 智里
	AIに書けない文章を書く	前田 安正		● 天狼(東京湾臨海署安積班)	今野 敏
車	ことばは変わるよどこまでも 日本語どんぶらこ	飯間 浩明		● 熟柿	佐藤 正午
	外国語学習に成功する人、しない人 新版 第二言語習得論への招待	白井 恭弘		佐野洋子全童話	佐野 洋子
913 日本の小説				花のたましい	朱川 湊人
	バナラな毎日	賀十 つばさ		● 墳墓記	高村 薫
	バナラなバカンス			バックミラー	羽田 圭介
車	● 人よ、花よ、上・下	今村 翔吾		天使も踏むを畏れるところ 上・下	松家 仁之
鷲	カット・イン／カット・アウト	松井 玲奈		シルバーの自覚ないまま年は増え	三浦 明博
車	付添い屋・六平太 18 百鬼夜行の巻 髪結い女	金子 成人		● 潮音 第3巻	宮本 輝
車	柝の音響く (めおと旅籠繁盛記)	千野 隆司		美土里倶楽部	村田 喜代子
	● 札幌誕生	門井 慶喜		裸足でかけてくおかしな妻さん	吉川 トリコ
	名探偵と学ぶミステリ	杉江 松恋		警察官の心臓	増田 俊也
車	くわいの丸煮 (木菟町芝居茶屋事件帖 6)	篠 綾子		深川青春捕物控 1・2	東 圭一
車	曇りなく常に良く	井戸川 射子	車	● 遊園地ぐるぐるめ	青山 美智子 田中 達也
	移動そのもの		ア	ユビキタス	鈴木 光司
登	ノー・アニマルズ	鈴木 涼美	車	● 氏家京太郎、奔る	中山 七里
車	シスター・レイ	長浦 京	鷲	秘曲金色姫	柴田 勝家
車	レストランテ・ヴァンピーリ	二礼 樹	鷲	● そういえば最近	寺地 はるな
車	流氷の果て	一雫ライオン	車	味ごよみ、花だより 3 幸せの種	高田 在子
鷲	マチルダによろしく	福澤 徹三		絶影の剣 新装版 (日向 景一郎シリーズ 3)	北方 謙三
鷲	みしらぬ国戦争	三崎 亜記		● 春立つ風(「弥勒」シリーズ 13)	あさの あつこ
車	● 織部の妻	諸田 玲子		This is the Airport	飛鳥井 千砂
鷲	匣真演義 姫賊橋燐伝	矢野 隆		キネマ探偵カレイドミステリー	斜線堂 有紀
車	● その本はまだリユールされていない	坂本 葵		● 歌舞伎町ララバイ	染井 為人
車	今夜も満月クリニックで	藤山 素心		物語じゃないただの傷	大前 粟生
	火盗改・中山伊織 2・3	富樫 倫太郎		月とコーヒー 2 デミタス	吉田 篤弘

新 着 図 書 案 内 令和7年6月 No.5

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者			
913 日本の小説			9 その他の文学					
車	● ブレイクショットの軌跡	逢坂 冬馬	車	令和版解体全書	吉田 大助			
車	オール電化・雨月物語	青柳 碧人	車	落雷と祝福 「好き」に生かされる短歌とエッセイ	岡本 真帆			
車	午前零時の評議室	衣刀 信吾		人生後半にこそ読みたい秀歌	永田 和宏			
鷲	灯火	本城 雅人	鷲	よりそう言葉	五木 寛之			
車	夫には殺し屋なのは内緒です 3	神楽坂 淳		午前三時の化粧水	爪 切男			
車	● 次元の挿し木	松下 龍之介	車	ごぞんじ 開高健と翻訳者との往復書177通	滝田 誠一郎			
	● リペアラー	大沢 在昌		作家の黒歴史	宮内 悠介			
車	● 絵馬と脅迫状	久坂部 羊		● 百一歳。終着駅のその先へ	佐藤 愛子			
	● 腕が鳴る	桂 望実		● マリコにもほどがある！	林 真理子			
	● 伊根の龍神(御手洗潔シリーズ)	島田 荘司		生きる証し	姜 尚中			
	松籟邸の隣人 2 炎夏の章	宮本 昌孝		花とハーブに囲まれたイギリスの物語	寺嶋 さなえ			
	アイギス	葉山 透	車	炒飯狙撃手 2 第3の銃弾	張 國立			
車	南天の花(神田職人えにし譚7)	知野 みさき	車	ハリウッドのプロデューサー、英国の 城をセルフリノベする	ホップウッド・ ディブリー			
<p>「百一歳。終着駅のその先へ」 佐藤 愛子／著 中央公論新社／発行</p> <p>百歳を迎えての日常と、今の思いとは？ 佐藤愛子の90代後半から2024年までの『婦人公論』でのインタビューと、単行本未収録のエッセイを総ざらい。 スーパーでの買い物から家族との思い出、たびたびの断筆宣言を覆して書き続けた日々…。 変わらない歯切れよさで、世相と日常を語り尽くす。</p>				ライトノベル50年・読んでおきたい100冊	太田 祥暉			
				文品 藤沢周平への旅	後藤 正治			
				● 父が牛飼いになった理由	河崎 秋子			
				彼女たちに守られてきた	松田 青子			
			車	シルバー川柳 笑いの万博編	みやぎ シルバーネット			
				とても小さな理解のための	向坂 くじら			
				哀愁の町に何が降るといふのだ。	椎名 誠			
				世界の終わりの最後の殺人	スチュアート・ タートン			
								

